

2022年度教育研究活動報告書

所属 人文学部 人文学科	職名 講師	ヤマモトミ キ 氏名 山本幹樹	生年月日 1977年12月26日
最終学歴 熊本学園大学大学院国際文化研究科国際文化専攻博士後期課程 単位取得満期退学	学位 修士		アメリカ文学／文学作品 専門分野 (映画)を活用した英語教育
担当科目	英語Ⅰ、リーディング&ライティング演習Ⅲ・Ⅳ、ビジネスイングリッシュⅠ・Ⅱ、フレッシュマンゼミ、特別研究、卒業研究		
所属学会	九州アメリカ文学会、日本英文学会九州支部、日本アメリカ文学会、映像メディア英語教育学会、映画英語アカデミー学会		
Ⅰ 教育活動			
教育実践上の主な業績	年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む） 英語での授業	平成25年10月以降	担当する授業では、導入の段階から英語でインストラクションを行っている。理解の徹底を計るために日本語を添えることもある。英語学習環境づくりに努めているのであるが、中学・高校では、学習指導要領改訂に伴い、オールイングリッシュが導入されていることを踏まえ、その指導を受けた学生たちが大学に進学した際に、発展的な英語学習ができるように対応していきたいと考えている。実際に、授業では英語に苦手意識を持つ学生でも、英語を話そうとする努力が見られるようになった。	
ICTの活用	平成25年4月以降	ICTを活用し、授業の理解度を深めるように努めている。また、学生の到達度や課題が明確になるような使い方も心掛けている。学生が発表する際に希望する場合は、彼らにもICTの活用を促している。結果的に発表の質を高めようとする努力が見られる。	
授業内容のWeb上での公開	令和2年9月以降	授業中に使用した教材や資料をMoodle上に上げ、理解度を深めることや、事前事後学習の強化に努めている。また、学生に許可を取り、彼らの発表資料や課題をフィードバックも付して公開している。学習者が	

		次の取り組みに活かすので、授業や学習の質の向上に繋がっている。
2 作成した教科書、教材、参考書 共著『先生が薦める英語学習のための特選映画100選（大学生編）』映画英語アカデミー学会監修 スクリーンプレイ	平成29年3月	芸術性にも優れ、学習利用価値が高いと考えられる映画を100本選出し、授業や個々の学習において、どのように活用するかをまとめている。筆者は映画『ジョー・ブラックをよろしく』、『ショコラ』、『インセプション』、『ウォールストリート』の4本を担当した。細かい文法項目、例えば、日本人学習者が苦手とする仮定法や、誤解しやすい丁寧表現、また、異文化理解に関する事項など、英語学習において重要と思われる点を紹介し、その学習方法について提案している。pp. 26-7, pp. 32-3, pp. 90-3. 共著者：井上康仁、足立桃子、 <u>山本幹樹</u> 、他
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		

II 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月日	発行所又は発表雑誌等の名称（巻・号数を含む）	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当ページ数
1 著書 1 『アメリカ作家の理想と現実—アメリカン・ドリームの諸相—』	共著	2006年10月20日	開文社叢書	里見繁美、池田志郎 編著	pp. 1-23.
2 『2013年第2回映画英語アカデミー賞』	共著	2013年9月6日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー学会監修	pp. 174-5.
3 『2016年第5回映画英語アカデミー賞』	共著	2017年2月24日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー学会監修	pp. 148-9.
4 『先生が薦める英語学習のための特選映画100選（大学生編）』（再掲）	共著	2017年3月9日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー学会監修	pp. 26-7, pp. 32-3, pp. 90-3.

5 『2018年第7回映画英語アカデミー賞』	共著	2018年7月2日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー学会監修	pp. 156-9.
6 『2019年第8回映画英語アカデミー賞』	共著	2019年8月1日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー学会監修	pp. 132-5.
7 『2020年第9回映画英語アカデミー賞』	共著	2020年8月25日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー学会監修	pp. 104-7.
8 『2021年第10回映画英語アカデミー賞』	共著	2022年2月22日	スクリーンプレイ	映画英語アカデミー学会監修	pp. 184-7.
2 論文					
1 【修士論文】 “Louisa May Alcott and Her Masks in her Early Stories”	単著	2003年2月	熊本大学大学院修士課程 教育学研究科		
【学術論文】 2 「ルイザ・メイ・オルコットの“Behind a Mask; or, A Woman’s Power”における「仮面」および「女性の力」について」	単著	2009年3月	『言語理論の展開と応用—西川盛雄教授退官記念論文・随想集—』西川盛雄教授退官記念論文・随想集刊行会編	英宝社	pp. 162-74.
3 「 <i>Work: A story of Experience</i> —労働するペルソナ、渴望する自己—」（査読付）	単著	2012年6月	『熊本学園大学 文学・言語学論集』第19巻第1号		pp. 97-113.
4 “Give Me This, and I am Yours” : Masks & Identity in Louisa May Alcott’s <i>A Modern Mephistopheles</i> (査読付)	単著	2013年12月	『熊本学園大学 文学・言語学論集』第20巻第2号		pp. 41-61.
5 “Mask Confessions: Realism in Louisa May Alcott’s <i>Hospital</i> ”	単著	2018年6月	『熊本学園大学 文学・言語学論集』第24巻第2号・第25巻第1号合併号		pp. 37-56.

<p><i>Sketches</i> (1863)” (査読付)</p> <p>6 “Never Free From the World?: A Study of Louisa May Alcott’s ‘V. V. ; or, Plots and Counterplots’ (1865)” (査読付)</p> <p>7 “The Voice Visualized to Be: Louisa May Alcott’s ‘A Whisper in the Dark’ ” (1863) (査読付)</p>	<p>単著</p> <p>単著</p>	<p>2019年6月</p> <p>2021年12月</p>	<p>『熊本学園大学 文学・言語学論集』第25巻第2号・第26巻第1号合併号</p> <p>『熊本学園大学 文学・言語学論集』第28巻第2号</p>		<p>pp. 19-36.</p> <p>pp. 27-46.</p>
<p>3 その他 【学会発表】</p> <p>1 研究発表「<i>A Long Fatal Love Chase</i> における “chase” をめぐって」</p> <p>2 研究発表「” Behind a Mask; or, A Woman’s Power” における『仮面』および『女性の力』の検証」</p> <p>3 研究発表「<i>Little Men</i>—自己の分裂、統合、共生の試み」</p> <p>4 研究発表「“V. V. ; or, Plots and Counterplots” —『素顔』の喪失—」</p> <p>5 研究発表「仮面の告白—Louisa May Alcott の <i>Hospital Sketches</i></p>	<p>単</p> <p>単</p> <p>単</p> <p>単</p> <p>単</p>	<p>2004年5月</p> <p>2006年10月</p> <p>2007年9月</p> <p>2010年5月</p> <p>2018年5月</p>	<p>九州アメリカ文学会第50回大会に於いて</p> <p>日本英文学会九州支部第59回大会に於いて</p> <p>日本英文学会九州支部第60回大会に於いて</p> <p>九州アメリカ文学会第56回大会に於いて</p> <p>九州アメリカ文学会第64回大会に於いて</p>		

(1863)におけるリアリズム」				
6 研究発表「演じる人々—Louisa May Alcott & Anna Bronson Alcott Pratt の戯曲 <i>Comic Tragedies</i> における自由への渴望」	単	2022年10月	日本英文学会九州支部第75回大会に於いて	

III 社会的活動

年月日	委員、講演テーマ・研修会、賞・表彰等の名称	所属、委託団体、授与機関等の名称
1 職務専念義務免除による活動		
2 公開講座、講演、研究会活動		
1. 2010年11月	研究発表「Louisa May Alcott の “V.V; or, Plots and Counterplots” - 『仮面』及び『素顔』をめぐる」	第106回熊本アメリカ文学研究会
2. 2012年11月	研究発表「Louisa May Alcott の <i>A Modern Mephistopheles</i> —貸借するアイデンティティ」	第116回熊本アメリカ文学研究会
3. 2013年7月	研究発表「ホーソーとオルコット— “Rappaccini’s Daughter” を中心に」	第126回熊本アメリカ文学研究会
4. 2017年2月	研究発表「 “A Whisper in the Dark” —可視化する声—」	第136回熊本アメリカ文学研究会
5. 2018年2月	研究発表「仮面と告白—Louisa May Alcott の <i>Hospital Sketches</i> (1863)	第141回熊本アメリカ文学研究会
6. 2019年7月	研究発表「Louisa May Alcott の <i>The Inheritance</i> —観察者の絵図」	第148回熊本アメリカ文学研究会
7. 2022年9月	研究発表「自由への希求—Louisa May Alcott の戯曲 <i>Comic Tragedies</i> を読む」	第159回熊本アメリカ文学研究会
3 社会的表彰		